

昭和女子大専門職大学院
公開シンポジウム

大学生・若者の金融リテラシーの現状
金融テストとアンケートを通じて見える心理的・行動的特徴の男女差

2025年9月26日

島 義夫

LEC会計大学院客員教授

金融教育

すべての人に必要な「金融リテラシー」教育

就職、個人の税金、社会保険制度、様々な金融商品とリスク・リターン、預貯金、国債、社債、株式、株式インデックス、投資信託、ETF、外国為替、確定拠出年金制度、NISA、各種手数料、複利計算、分散投資の効果

金融プロフェッショナルに必要な「金融・ファイナンス」Corporate Finance, Investments教育

DCFによる資産評価、株式と債券、リスクとリターン、ポートフォリオ理論、CAPM、企業価値評価、資本コスト、企業の財務政策、オプションとデリバティブ、M&A

金融テストとアンケート分析

金融テスト: フォスター・フォーラムが一般人向けに作成していた金融リテラシーに関するテスト

テスト結果を金融リテラシーの指標とした

アンケート: 心理学研究で行われる統計分析・因子分析用にデザインしたもの

一つの心理・行動特性につき複数の関連する質問が行われる

各特性と金融リテラシーの相関関係を測定

事前・事後の金融テスト結果に有意な男女差はない

大学学部2年生春学期の金融導入授業

おそらく学生の金融知識は男女ともに殆どゼロに近い状態

授業前・事前テスト正答率は半分以下

授業実施後・事後テストでは正答率は半分を上回るようになる

事前テスト、事後テストの結果に有意な男女差は見られなかった

男女とも、同じ状態から出発し、同じ授業を受けて、同じだけリテラシーが向上したことになる

アンケートから見えた 金融リテラシーに関する心理的・行動的特徴

金融への関心の高さと金融リテラシーには正の相関が有意に検出された（当然と言えば当然）

金融やお金に関する者は金融リテラシーが高い

計画的行動ができる者も有意に金融リテラシーが高いことも検出された

その他、ゲーム好き、将来への不安を持つという特徴も金融リテラシーに関係が見られた

お金に関する心理的・行動的特徴には大きな男女差がある

女子は男子に比較して、金融に関心のある者の割合が明確に、有意に低い
これは女子の金融リテラシーに不利

逆に、女子は計画的に行動する割合が男子よりも明確に、有意に高い
これは女子のリテラシーにプラス

金融リテラシーを改善するプロセスやリテラシーを支える心理的・行動的特徴
は男女間で大きく違うということ？

女子の心理的・行動的特徴は金融リテラシーにとり 長期的に不利に作用する可能性があるのでは？

女子は授業を実施すれば、真面目に学び、金融リテラシーを向上させることができると、適切な授業が無ければどうなるのか？

関心の無さから自ら学ぼうとしないのではないか？

計画的行動はそれだけでは、それが金融知識と結びつかなければ金融リテラシー改善に結びつかない

何の働きかけもなければ、長期的に女子は金融面で不利な状況に追い込まれるのでは？

金融リテラシー教育の現状と今後

金融庁の尽力で高校での金融リテラシー教育が始まった

これは全く正しい動きだった

今後の量と質の拡充が必要

大学での金融リテラシー教育も拡充が必要、特に女子に確実に届く必要がある

また、男女差を超えて、男女問わない「金融弱者」への対処が必要

参考論文等

島義夫[2017]「大学生の金融リテラシー改善と金融への関わり動機」『証券経済学会年報』第52号、27–38頁

島義夫[2018]「大学生の金融に関する心理的動機と金融リテラシーの関係 — 効果的な金融教育へのヒントを探る」『論叢 玉川大学経営学部紀要』第30号、17–33頁

島義夫[2023]「大学生・若者の金融リテラシーと効果的な金融教育を考える」『季刊個人金融 2023春』ゆうちょ財団